

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公開番号】特開2004-351224(P2004-351224A)

【公開日】平成16年12月16日(2004.12.16)

【年通号数】公開・登録公報2004-049

【出願番号】特願2004-240413(P2004-240413)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 C

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技盤を位置決め搭載したテーブルと、このテーブルより上方に配置された釘ホルダー機構及びハンマー機構とを、釘打データによる打込位置と順序とに従って平面内で縦横に相対的に移動して、遊技盤の所定位置を釘ホルダー機構より下方に位置決め停止し、釘供給部から釘ホルダー機構に供給された釘を、ハンマー機構で遊技盤に打込む遊技機製造用釘打機の釘打高制御装置であって、遊技盤に釘を打込むためのハンマーストロークを調整するようにハンマー機構に設けられたストローク調整機構と、遊技盤をテーブルに押付ける押付機構と、押付けられた遊技盤の厚さを検出する厚さ検出手段と、検出した厚さによりストローク調整機構に調整を指示する制御部とを備え、制御部が遊技盤のテーブルへの搭載から最初の釘の遊技盤への打込開始までの間に遊技盤の厚さを測定し、制御部が当該測定値と遊技盤の基準厚さとして予め格納された基準値とを比較し、制御部がそれらの差分に相当する調整指示によりストローク調整機構を制御することを特徴とする遊技機製造用釘打機の釘打高制御装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

本発明に係る遊技機製造用釘打機の釘打高制御装置は、遊技盤を位置決め搭載したテーブルと、このテーブルより上方に配置された釘ホルダー機構及びハンマー機構とを、釘打データによる打込位置と順序とに従って平面内で縦横に相対的に移動して、遊技盤の所定位置を釘ホルダー機構より下方に位置決め停止し、釘供給部から釘ホルダー機構に供給された釘を、ハンマー機構で遊技盤に打込む遊技機製造用釘打機の釘打高制御装置であって、遊技盤に釘を打込むためのハンマーストロークを調整するようにハンマー機構に設けられたストローク調整機構と、遊技盤をテーブルに押付ける押付機構と、押付けられた遊技盤の厚さを検出する厚さ検出手段と、検出した厚さによりストローク調整機構に調整を指示する制御部とを備え、制御部が遊技盤のテーブルへの搭載から最初の釘の遊技盤への打込開始までの間に遊技盤の厚さを測定し、制御部が当該測定値と遊技盤の基準厚さとして

予め格納された基準値とを比較し、制御部がそれらの差分に相当する調整指示によりストローカ調整機構を制御することを最も主要な特徴とする。